

札幌プラットフォーム

北海道コンテンポラリーダンス普及委員会

城崎プラットフォーム

Dance Camp Project

岡山プラットフォーム

R40

広島プラットフォーム

FREE HEARTS

松山プラットフォーム

(有)オフィスモガ

神戸クリエイティブパートナー

NPO法人DANCE BOX

名古屋クリエイティブパートナー

N-mark

創造環境パートナー／ヘルスケア

NPO法人芸術家のくすり箱

創造環境パートナー／ダンスメディア

(一社)ダンス・ニッポン・アソシエイツ

創造環境パートナー／ダンスヒストリー

ダンスヒストリー・スタディーズ

コンテンポラリーダンス・
プラットフォームを活用した
振付家育成事業

Dance it is !!
ダンスでいこう!!

www.dance-it-is.com

2019年7月2日[火]ー
2020年3月15日[日]

1. 札幌プラットフォーム

sapporo choreo(サッポロ・コレオ) 振付養成講座
2019年7月2日[火]~12月27日[金]

2. 神戸クリエイティブパートナー

DANCE ARTIST VIEW 2019
2019年7月6日[土]~7月28日[日]

3. 創造環境パートナー／ダンスメディア

『ダンスを撮る!』ダンス映像撮影ワークショップ
2019年8月29日[木]~9月1日[日]

4. 名古屋クリエイティブパートナー

コレクティブ・探求／創造／構築
黄金芸術祭2019
2019年9月12日[木]~11月17日[日]

5. 岡山プラットフォーム

踊場odoriba Vol.7
2019年10月19日[土]

6. 創造環境パートナー／ダンスヒストリー

歴史を知ってダンスを深める
2019年12月11日[水]、他

7. 城崎プラットフォーム

Dance Camp
2019年12月19日[木]~27日[金]

8. 松山プラットフォーム

カラダでTRY ANGLE
2020年1月23日[木]~26日[日]

9. 広島プラットフォーム

ダンスアートプロジェクト!!
2020年2月18日[火]~22日[土]

10. 創造環境パートナー／ヘルスケア

パフォーマンスのための
ヘルスケアピット
2020年3月13日[金]~15日[日](予定)

クロージング・ミーティング

「ダンスでいこう!! 祭り」
2020年3月13日[金]~15日[日](予定)

会場:京都芸術センター

※各プラットフォームによるプログラムの報告会や
ショーイング・ワークショップ・展示等を予定。
他に、参加者も交えてダンスミーティングを行います。
(詳細は随時、Webでお知らせします)

次年度に向け、全国の プラットフォームの運営団体募集!

プラットフォームは

以下3つのカテゴリがあります。

1.「地域プラットフォーム」

=各地のオーガナイザーが企画する
プログラムを実施

2.「クリエイティブパートナー」

=各地のアーティストが主体となり
企画するプログラムを実施

3.「創造環境パートナー」

=振付家が活動していく上で
必要な創造環境のための
プログラムを実施

2019年9月ごろ全国公募予定。

参加条件は、JCDN会員(随時入会可)であること等。
詳しくはWebをご覧ください。

公開キックオフ・ミーティング

ダンスミーティング

2019年5月29日[水] 15:00~18:30

会場:京都市東山いきいき市民活動センター 集会室

“Nameless forest” by Dean MOSS @ The Kitchen
Performer: Sari NORDMAN, DJ McDonald, Pedro JIMÉNEZ and Kacie CHANG
Photo: Tim TRUMBULE

事務局:NPO法人ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク(JCDN) 統括:佐東範一 運営:瀧本麻璃英/神前沙織

〒600-8092 京都府京都市下京区神明町241オパス四条503 Tel: 075-361-4685 Fax: 075-361-6225 E-mail: jcdn@jcdn.org Web: <http://www.jcdn.org>

2019年度文化庁「次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」 主催:文化庁/NPO法人ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク(JCDN)

各地共催・制作・協力:北海道コンテンポラリーダンス普及委員会/NPO法人コンカリーニョ/NPO法人DANCE BOX/アートエリアB1/Dance New Air(一般社団法人ダンス・ニッポン・アソシエイツ)

イメージフォーラム映像研究所/N-mark/Dance House 黄金4422/R40/ダンスヒストリー・スタディーズ/Dance Camp Project/城崎国際アートセンター

(有)オフィス モガ/FREE HEARTS/広島市安芸区民文化センター/NPO法人芸術家のくすり箱/京都芸術センター(Co-programカテゴリ D「KACセレクション」採択企画)

Dance it is !!
ダンスでいこう!!

2019年度は、全国10のプラットフォームによる
振付家育成プログラムが、7月～3月まで実施されます。
また、各地のプログラムのほかに、
公開キックオフ・ミーティング(5月)、
各地でのダンスミーティング、
クロージング・ミーティング「ダンスでいこう!! 祭り」など、
様々な形で未来について話し合う場、
継続するための場を設けています。

[illegible]

プラットフォーム紹介

1. 札幌プラットフォーム

北海道コンテンポラリーダンス普及委員会



2011年創立、コンテンポラリーダンス・舞踏の普及を目的とする。北海道・札幌市を中心に活動し、主にワークショップ、講演会、ダンス公演、ダンスフェスティバルの企画・制作を行っている。道外・国外の振付家、ダンス講師、団体などの北海道内における活動の制作や協力も精力的に行っている。

Shintaro HIRAHARA Photo: Naoshi HATORI

3. 創造環境パートナー／ダンスメディア

(一社)ダンス・ニッポン・アソシエイツ



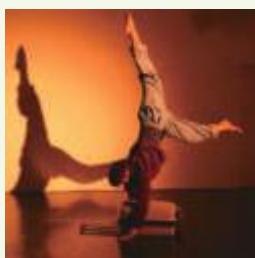
2002年から東京・青山にてダンスピエンナーレ／ダンストリエンナーレ／Dance New Airを継続開催してきた実行委員会が、2015年に設立した組織。2年に一度開催する国際ダンスフェスティバル「Dance New Air」のプロジェクトを中心に、ダンス・アートにまつわる様々な事業を展開している。

<http://dancenewair.tokyo>

Photo: Yulia SKOGOREVA

5. 岡山プラットフォーム

R40



おおむね40歳以上メンバーによって構成し、刺激ときっかけを与えるためのコンテンポラリーダンス触発作品を企画上演している。身体表現に必要な技術を取得すると同時に、型にとらわれない自由な発想でパフォーマンスを行って、ダンス活動の向上を図るとともに、個々の身体表現の可能性、芸術性を培い、広めることを目的としながら活動している。

Nanoko KAMOGASHIRA Photo: Kazunori ITO

7. 城崎プラットフォーム

Dance Camp Project

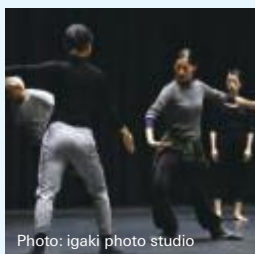


Photo: igaki photo studio

2017年より振付家・ダンサーのための育成プログラムを集中した合宿形式で、城崎国際アートセンターで開始。2017年は、青木尚哉〈グループワーク&リサーチ〉、余越保子〈ダンス&プロセス〉、2018年は、〈実践的ダンス・ワークショップ〉として、寺田みさこ〈動きの解像度を上げる〜バツハ「フーガの技法」を踊る〉、余越保子〈コンテンポラリーダンサーが日本舞踊の古典作品を踊ってみる〉、康本雅子〈音楽にIN OUT〉、みずのりつこ〈舞踏の身体訓練〜金粉パフォーマンス〉を行った。

9. 広島プラットフォーム

FREE HEARTS



1992年より地元広島のだんサーのレベルアップと交流を目的に、国内外のだんサーを定期的に講師に招き、ダンスワークショップを開催するほか、行政主催のダンスイベントの制作協力、ダンス公演の提案などを行っている。

Photo: MAKOTO

2. 神戸クリエイティブパートナー

NPO法人DANCE BOX



1996年発足。拠点劇場〈ArtTheater dB 神戸〉を中心に、ダンス作品のプロデュースやアーティスト・イン・レジデンスのほか、新進芸術家の育成として「国内ダンス留学@神戸」(2012-2017年度)等を実施。劇場もロビーも、日常的に国内外のアーティストや地域の人の出入りが多い。ダンスアーティストの創造環境を考えると共に、舞台芸術の新しい地域への開き方も探っている。

Yoko HIGASHINO Photo: Yoshikazu INOUE

4. 名古屋クリエイティブパートナー

N-mark



新しい表現を自由に発表できるアート環境を整え、名古屋を軸にアートのネットワークをつなぐことを目的に1998年から活動を開始。現在ダンス・アート・デザインなどクリエイターが集まる複合ビル「黄金4422BLDG.」でアート関係のディレクションを主軸に多数の企画を展開している。プログラム・ディレクターの小池陽子は、「ダンスハウス黄金4422」を拠点とし、ダンサー・振付家として国際的に活躍しながら、若手ダンサーの育成プロジェクトなどの企画も多数手がけてきている。

6. 創造環境パートナー／ダンスヒストリー

ダンスヒストリー・スタディーズ



芳賀直子／舞踊史研究家。専門はバレエ・リュス、バレエ・エドワ。明治大学大学院文学部演劇学専攻博士課程前期修了。各種媒体への執筆活動と共に、そのエレガントでアグレッシブな独特の語り口による講演の人気も高い。著書に『バレエ・ヒストリー〜バレエの誕生からバレエ・リュスまで』(世界文化社)等多数。大正大学客員准教授、新国立劇場バレエ研修所、K Ballet TTCにてバレエ史を担当。

Photo: Koh MIYAJI

8. 松山プラットフォーム

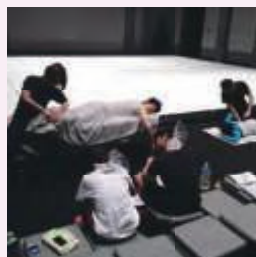
(有)オフィスモガ



1998年設立。愛媛・松山を拠点に様々なダンスレッスンを行うオープンスタジオとしてスタート。2000年より、週末を使ってダンスパフォーマンス、演劇、ワークショップ、ライブ等を行えるパフォーマンススペースとしても活用を開始。多ジャンルのダンスに触れることのできる環境をつくり、国内外のアーティスト間の交流を広げ深める。刺激のある場所を提案し、松山らしいオリジナリティ溢れる芸術発信地を目指す。

10. 創造環境パートナー／ヘルスケア

NPO法人芸術家のくすり箱



NPO法人芸術家のくすり箱は、医師、理学療法士、鍼灸マッサージ師などの治療の専門家や、アスレティックトレーナーやピラティストレーナー、管理栄養士など、ダンサーのパフォーマンスの向上に役立つヘルスケアの専門家をネットワークするNPO法人。ダンサーや俳優等アーティストの本番での活躍をサポートすべく、セミナー開催や公演帯などを行っている。

1. 札幌プラットフォーム

sapporo choreo (サッポロ・コレオ)

振付養成講座

北海道コンテンポラリーダンス普及委員会



全8回の講座を通して振付や創作を学んでいきます。参加者には講座を通して作品を制作してもらい、成果発表としてスタジオショーイングを行います。最終講義はショーイングの後、観覧者と共に自身の作品を振り返る形で講座を行います。

日程

第1回目:7月2日[火] 19:30	講師:平原慎太郎
第2回目:7月3日[水] 19:30	講師:平原慎太郎
第3回目:8月18日[日] 13:00	講師:川上りえ
第4回目:8月25日[日] 13:00	講師:櫻井幸絵
第5回目:9月21日[土] 14:00	講師:山下残
第6回目:9月22日[日] 14:00	講師:山下残
第7回目:12月26日[木] 19:30	講師:平原慎太郎
第8回目:12月27日[金] 19:00	講師:平原慎太郎

(成果発表+公開講座)

実施会場

CONTE-SAPPORO Dance Centerほか

札幌市内のスタジオ

(北海道札幌市西区琴似1条4丁目2-15-4F)

募集概要

振付を学び、ダンス作品を作りたい芸術活動経験者(3年以上)を対象とします。何らかの芸術活動に携わっていれば、ダンスの経験は無くても構いません。講座で使用する言語は日本語、年齢制限なし、全ての回に参加できる方を優先します。

必要事項:氏名、年齢、電話番号、メールアドレス、活動歴、志望の動機

参加費:無料

定員:8名前後

※応募多数の場合は選考のうえ決定させていただきます。

募集期間

6月1日[土]~6月20日[木]

問合せ・申込

Tel: 080-5591-0098(森嶋)

E-mail: dance@conte-sapporo.com

2. 神戸クリエイティブパートナー

DANCE ARTIST VIEW 2019
NPO法人DANCE BOX

アーティストが、自らの活動環境や創造活動に、今最も必要なことを自ら企画し、自らの価値観・バックグラウンドとは異なる他者も巻き込みながら、表現と活動を前進・展開させるプロジェクト。

実施会場

ArtTheater dB KOBE

(神戸市長田区久保町6-1-1 アスタくにつか4番館4階)

アートエリアB1

(大阪市北区中之島1-1-1 京阪電車なにわ橋駅地下1階)

View.1

「ダンスアーティスト(セルフカルテパート企画)
1Day (1Chance) Produce」

ダンスアーティストが、自らの活動環境や創造活動に、今最も必要だと思うことを自ら企画(基本は各1日)。作戦会議の日に、各プランを出し合い、8企画を決定します。実施時期は7-9月を予定。劇場使用の場合は、基本的に平日でご検討ください。

日程:7月6日[土] 14:00- 作戦会議(7-9月に実施予定)

会場:ArtTheater dB KOBE ロビー

参加方法:要申込み ※事前問合せ受付中!!

参加条件:ダンスアーティスト、ダンサー。

企画の大小問わず。

参加費:無料

世話人:文(あや[NPO法人DANCE BOX])

View.2

「ダンス留学—照明研究会バージョン」

ダンサーと照明スタッフが協働して照明、空間について実験の場を持ち、照明演出を利用した作品製作のプロトタイプを行います。プログラム前半は若手のダンサーの視点からの照明や空間に関する疑問を共有し、意見交換を行います。また、ダンサーに向けた照明WSを行うほか、8月以降の自主研究会に向けての実験項目をピックアップします。

ナビゲーター:三浦あさ子andダンスボックス照明班、米澤百奈、いはらみく

日程:7月8日[月]、9日[火]ほか、計6回程度

会場:ArtTheater dB KOBE

参加方法:要申込み/定員:照明に興味ある人10名程度。ダンサーを2-4名。/参加費:無料

View.3(塚原悠也 from contact Gonzo プログラム)

「recorded before forgotten vol. 01」

ダンス作品を中心に上演芸術における「記録映像」に焦点を当てた展示です。今回はNPO法人ダンスボックスが運営する劇場ArtTheater dB KOBEにて割と最近に上演された主催公演(垣尾優「愛のゆくえ」、中間アヤカ「フリーウェイ・ダンス」)の上演時の記録映像や創作にまつわる映像などを展示します。またそのことを通して上演芸術と映像の関係性について考える機会を作ります。昨今は携帯電話を始め様々な映像を個人レベルで撮影できるようになり、人類史上ないほどの大量の映像が日々データとして撮影されています。でもその大量の映像はいったいどこへ行くのか。どのように保管され? もしくは忘れ去られるのか? 「動き」は映像に映っているのか、体験でしか得られないのか。

出展:垣尾優、中間アヤカ

ディレクション:塚原悠也[contact Gonzo]

日程:《展示》7月12日[金]~7月28日[日](7/16、7/22休館)

※7/20[土]、7/27[土]の17:00までは、別プログラム開催のため展示のオープンは17:00-19:00となります。

《トーク》7月13日[土] 15:00-17:00

会場:アートエリアB1

参加方法:オープン時間にご来場下さい。(予約不要)

参加費:無料/共催:アートエリアB1

View.4(坂本公成、森裕子[モノクロームサーカス]プログラム)
「家具と身体とコンタクトwith graf」

クリエイティブ集団graf製作の家具「Narrative」、「TROPE」とコンタクト・インプロヴィゼーション(CI)のスキルを使って小作品を作ります。

ナビゲーター:坂本公成、森裕子[モノクロームサーカス]

日程:7月20日[土]、21日[日] 10:00-21:00

公開ショーイング:21日[日] 19:00/500円(1ドリンク付)

会場:ArtTheater dB KOBE

参加方法:要申込み/定員:12名(ほかに招聘アーティストとして2-3組のユニット)/参加条件:ダンス経験者。コンタクト経験があれば尚良い。参加費:6,000円(2日間通し)

View.5(東野祥子[ANTIBODIES Collective]プログラム)

「表現者の視点—創作と現実、
社会と生活、Work in Progress」

招聘する数名のコレオグラファー、音楽家、美術家の視点から、オリジナルの創作方法の解説や、コンセプト作り、体験WS、などをシェアしてもらい、参加者がプロとして活動していく方法を模索していきます。最終日にはコラボレーションの形態にて、さまざまな手法を用い、短い作品作りをし、発表後にはリクリエーションを行い、意見交換を行います。

ナビゲーター:東野祥子[ANTIBODIES Collective]

日程:7月27日[土]、28日[日] 11:00-21:30

公開ショーイング:28日[日] 18:00/500円(1ドリンク付)

会場:ArtTheater dB KOBE

参加方法:要申込み/定員:10名程度(他に、招聘アーティスト4、5名有)/参加費:6,000円(2日間通し)

募集概要

募集締切:View2(照明)、4(坂本+森)、5(東野)については、6月30日締切。応募が多い場合は選考があります。締切後も、定員に満たない場合は募集を延長する場合があります。

参加方法:以下をメールにてお送りください。①参加希望のView(〇〇企画)②名前(ふりがな)③年齢・性別④住所⑤電話番号⑥メールアドレス⑦略歴

問合せ・申込

Tel: 078-646-7044 E-mail: info@db-dancebox.org

3. 創造環境パートナー／ダンスメディア 『ダンスを撮る!』 ダンス映像撮影ワークショップ (一社)ダンス・ニッポン・アソシエツ



近年、様々なメディアを通して、自分たちの生活の一部を撮影し発表することが以前と比較的にならないほど容易になった。このワークショップでは、自身の身体を見つめ直し、自ら踊ってみることから得られた感覚を、撮影・編集に反映することに挑戦する。本来ダンスは、肉体の動きを他者の身体に伝播させ、心理的な動きとも結びつけて伝えることのできる芸術とされてきた。それはまさに「映画」「映像表現」そのものである。4日間を通して、対象を魅力的に捉え、表現する視点や編集方法にも迫る。

日程

2019年8月29日[木]ー9月1日[日](4日間)

実施会場

イメージフォーラム映像研究所
(東京都渋谷区渋谷2-10-2 イメージフォーラム・ビル3F「寺山修司」)

募集概要

6月下旬に募集概要発表。詳細はウェブサイト
<http://dancenewair.tokyo>を参照
定員:30名/参加費:15,000円(税込)

問合せ・申込

E-mail: info@dancenewair.tokyo

4. 名古屋クリエイティブパートナー コレクティブ・探究／創造／構築 黄金芸術祭2019 N-mark



複合的・多角的な作品を創造するアーティストの育成プロジェクト。異ジャンルのアーティストがそれぞれの分野を知り、交流し、共に模索しながら舞台芸術作品の創造に挑みます。この企画は、黄金4422BLDG.を中心に実施される黄金芸術祭2019の連携事業の中核として、幅広いジャンルやエリアを巻き込みながら展開していきます。

《基礎ワーク》2019年9月12日[木]ー16日[月・祝]/身体・論理・技術の3方向からアプローチ!山中氏のディレクションをベースにクリエイティビティを活かすための様々な技術や知識、クリエイションに必要な諸要素を学びます。

ワークショップ:「パフォーマンスのための明かり」9月14日[土]14:00ー19:00/「身体と映像ーパフォーマンスにおける身体表現」9月15日[日]14:00ー19:00

《応用ワーク》2019年10月26日[土]ー30日[水]・11月11日[月]ー13日[水]/作品性・独創性・先駆性について考察しながら、コンテンポラリーダンス作品創作に着手します。連携プログラムとしてANTIBODIES Collectiveによるクリエイション・ワークショップも開催。

《実践ワーク》2019年11月15日[金]ー17日[日](14日:ゲネプロ)/3ヶ月間の定期的なレジデンス制作で創りあげた作品のショーイングを行います。

連携ワークショップ:「境界線を超えるということ」(公開ショーイングあり)/“ANTIBODIES Collective クリエーション・ワークショップ”/2019年10月20日[日]/通常の舞台設定から逸脱した状況を作ります。空間認識能力を養い、身体、音楽、美術などを融合させ、パフォーマンスアートの可能性を模索していきます。

募集概要

対象:振付家・ダンサー・音楽家・美術家・映像作家・劇作家・俳優など表現活動を行なっている方。コンテンポラリーダンスを媒体とした作品創作に興味があり、それぞれの分野でのキャリアもしくは、意欲のある方。※全日程参加できない方、応相談/応募〆切:2019年9月5日(定員になり次第終了)/定員:18名/参加費:全プログラム通し 40,000円、基礎ワークのみ 18,000円、単発ワークショップ 3,500円

実施会場

ダンスハウス黄金4422
(愛知県名古屋市中村区長戸井町4丁目38)

問合せ・申込

E-mail: collective.kogane@gmail.com
Web: <http://art-collective.jp>

5. 岡山プラットフォーム 踊場odoriba Vol.7 R40



踊場odoribaは実験的・挑戦的なダンス作品を披露したいというアーティスト(振付家・ダンサー)を公募し、新作発表を行う場です。また、ゲストアドバイザーに、紅玉氏を招いて、作品に対するフィードバックを行う「話場hanashiba」を開催します。

日程

2019年10月19日[土]

実施会場

上之町会館ホール
(岡山市北区天神町9-39)

募集概要

コンテンポラリーダンス作品の新作発表の場、踊場odoribaです。創りたい、踊りたい、と日々思いあぐねているアーティスト(振付家・ダンサー)が作品を人前にさらけ出すチャンスです。実験的にチャレンジするダンス作品を募集します。6作品を募集。応募多数の場合はくじ引きによる抽選を行います。以下の作品条件を確認しご応募ください。

応募方法:氏名・年齢・性別・連絡先(電話・メールアドレス)略歴(200字程度)を明記し、問合せまで申込。

応募作品条件

コンテンポラリーダンス作品 新作/1作品時間10分以上20分以内/応募申込期間2019年8月1日[木]ー14日[水]23:59/応募者多数の場合は6組(人)を抽選によって選出/1作品の参加人数は制限しないが会場の広さに耐えうる人数会場の広さ幅5.0m×奥行5.0m×高さ2.6m/作品の内容は公序良俗に反しない法律の認める範囲内/音響装置を使用した爆音禁止/作品状況映像、照明案提出(本番14日前まで)/公演運営のための参加費20,000円(ただし、チケット2,000円×10枚分と引き換え)/出演料・交通費・宿泊費の支給は無し/著作権料が発生した場合は応募者の負担/傷害保険加入希望者は実費で加入/前日2019年10月18日[金]午後ーリハーサルを予定(全員参加)

問合せ・申込

Tel: 090-3631-7960(山口)
E-mail: r40dance@yahoo.co.jp

6. 創造環境パートナー／ダンスヒストリー 歴史を知ってダンスを深める ダンスヒストリー・スタディーズ



バレエ、ダンスを実際に踊られている方が歴史に触れる機会は極めて限られているのが現状です。そうした中でバレエ、ダンスの歴史を知ること

はクリエイション、教育、自身の活動の何らかの助けになるはずです。その種まき作業を始めたいと思います。

日程・会場

神戸:12月11日[水] ArtTheater dB KOBE
(神戸市長田区久保町6-1-1 アスタくにつか4番館4階)
東京:未定

募集概要

関心のない方もある方も歓迎。特に、ダンス、バレエにかかわる方々に、小難しくもなく、年表でもない「ダンスの歴史」に触れていただけたらと思います。
参加費:1,000円/募集開始:8月頃を予定

問合せ・申込

E-mail: knowdancehistory@gmail.com

7. 城崎プラットフォーム

Dance Camp

クリエイション&ダイアログ・ワークショップ
by ディーン・モス&余越保子
Dance Camp Project



振付家・演出家・映像作家・パフォーマー・ダンサーなどを対象とし、講師／ファシリテーターにニューヨークよりディーン・モスと余越保子を迎え、創作プロセスに特化した“ダイアログ・ワークショップ”を集中した合宿形式で実施する。

会場・宿泊施設は、クリエイションの場として適した環境を持つ城崎国際アートセンター。ワークショップの過程では、アーティスト同士にダイアログを促し、プロセスを言語化、既存の手法や価値観を問いながら実験と発明を重ね、参加アーティストのコンセプトやアイデアをより拡張させていく。
最終日に、途中経過発表と講師や参加作家のトークを城崎国際アートセンターで公開する。

日程

クリエイション&ダイアログ・ワークショップ：
2019年12月19日[木]ー27日[金]
ショーイング&トーク：12月27日[金]
アーティスト・トーク[ディーン・モス&余越保子]
2020年1月10日を予定 会場：京都市内

実施会場

城崎国際アートセンター <http://kiac.jp/jp/>
(兵庫県豊岡市城崎町湯島1062)

募集概要

ダンス／パフォーマンス作品を制作している振付家・映像作家・音楽家・美術家・ダンサー・パフォーマー、等で編成された1組3ー5名までのメンバーを募集します。(2名での応募は不可)／編成メンバーで制作した未発表、又は既上演したことのある20分程度の作品をこのWSの題材として持ち込んでもらいます。／応募〆切：10月上旬〆切予定。／募集数：3ー4組／応募方法：7月頃告知開始。

応募条件

3年以上、活動経験のある方。期間中、基本的に全日参加できる方。／参加受講料：無料／現地までの移動費の一部を補助金として支給します。／実施期間の稽古場・宿泊場所はKIAC施設を利用。費用はかかりません。(宿泊部屋は、個室とは限りません)／食事は自炊。食料材料費実費を現地で自己負担。

問合せ・申込

E-mail: dancecamp1414@gmail.com

8. 松山プラットフォーム

カラダでTRY ANGLE

(有)オフィスモガ



オーストラリアはじめ、世界で活躍し、多数の賞を受賞している振付家、ルーシー・ギャレンを松山に招聘し、「SPLIT」の上演と地元ダンサー及び演劇関係者・ミュージシャン・アートへ関わる人々等へのワークショップを行う。「観る」という視点で観客を育てる事と「世界的振付家のワークショップを受ける」という2つの視点から、地元で活動中の振付家・ダンサーの育成をねらい松山のダンスのパワーアップを目指す。

上演作品「SPLIT」について

振付：ルーシー・ギャレン

出演：メラニー・レーン、リアン・シュタイナー

人生を例えているかのような時空の中で、二人のダンサーが互いに関わりあいながら、自己と他者との間に生まれるジレンマを映し出す。オーストラリアで最も果敢なダンスカンパニーによる刺激的で示唆に富んだ秀作。

料金：3,500円 ※16歳から入場可

日程

ルーシー・ギャレン作品上演：
2020年1月23日[木]・24日[金]
19:30開演 ※開場は開演の30分前
ワークショップ：
2020年1月25日[土]・26日[日] 15:00ー17:00

実施会場

white-dagdag [ダンススタジオMOGA]
(愛媛県松山市湊町3-6-1)

募集概要

《ルーシー・ギャレン ダンスワークショップ》
「しっかりとしたダンステクニックと存在感のあるダンサーになるためのWS」このワークショップは、ルーシーの振付が、どのような技術と観念に裏付けられているのか、そして如何にして発せられるのかを体験できるものです。一連の動きのフレーズ・即興シークエンスなど、作品の振付メソッドや創作プロセスを学びます。

募集開始：2019年7月1日(定員になり次第終了)／定員：35名／参加費：3,500円(1回)／対象：高校生以上、ダンス経験者、身体表現に興味がある方／応募方法：件名に「ルーシー・ギャレン上演またはWS申込み」とし、①名前 ②年齢 ③参加希望日 ④連絡先(電話・メールアドレス)を明記の上、問合せまで。

問合せ・申込

E-mail: info@moga-jp.com

10. 創造環境パートナー／ヘルスケア

パフォーマンスのためのヘルスケアピット NPO法人芸術家のくすり箱



カラダが資本であるダンサーや振付家が、たくましくしなやかにダンサーを続けていくための日々のセルフメンテナンス法やいざというとき

の対処法などをワークショップスタイルで実施します。個別アドバイスのブースも設置予定。“踊るカラダ”の開拓をサポートする『芸術家のくすり箱』のプログラムを体験いただけます。

日程

2020年3月13日[金]ー15日[日](予定)
※クロージング・ミーティング時に実施します。

実施会場

京都芸術センター(京都市中京区山伏山町546-2)

募集概要

2020年1月頃公開

問合せ・申込

E-mail: office@artists-care.com

9. 広島プラットフォーム

ダンスアートプロジェクト!!

FREE HEARTS



経験豊かな若手ダンサー対象、近藤良平ワークショップを経てショーイングを開催。チラシ、インターネットにより、広く受講者を求める。ジャンルは問わない。

日程

2020年2月18日[火]ー21日[金]
ショーイング：22日[土]

実施会場

安芸区民文化センター
(広島市安芸区船越南3丁目2-16)

募集概要

募集対象：舞台経験豊かな若手ダンサー、稽古から本番まで参加できるかた、ジャンルは問わない。
(応募多数の場合、書類選考有り)
応募方法：所定の申し込み用紙を、問合せまで取り寄せ、必要事項記入の上、お申込下さい。
参加費：5,000円(予定)／定員：15名 ※募集開始は9月ごろを予定／応募〆切：2月8日まで

問合せ・申込

Tel/Fax: 082-577-4172

E-mail: freehearts92@gmail.com

1. 札幌プラットフォーム



平原慎太郎：1981年生まれ、北海道出身。ダンサー、振付、演劇のステージングなどを中心とし、大植真太郎、Carmen Werner、森山未来、コンドルズ、劇団イキウメ、小林賢太郎、白井晃などの作品に携わる。またダンスカンパニーOrganWorksを主宰し国内外で活動。塩田千春、播磨みどり等の現代美術家とも精力的に交流している。



櫻井幸絵：脚本家・演出家。劇団千年王国代表。日本演出者協会会員。札幌座ディレクター。札幌大谷大学非常勤講師。市民ミュージカル、オペラ等、音楽劇の演出も多数。平成17年度札幌市民芸術祭奨励賞。若手演出家コンクール05・最優秀賞・観客賞。遊戯祭07最優秀賞。札幌舞台芸術賞演劇大賞(2009年、2011年、2013年)など。



川上りえ：1989年東京藝術大学大学院修了。現在、石狩市に在住。個展、グループ展を通して彫刻、インスタレーション、インタラクティブ・ワークという形で作品を展開。札幌を中心に、国内外でアーティスト・イン・レジデンスプログラムや展覧会を通して展覧会活動を行う。2012年札幌文化奨励賞。2014年S-AIR AWARD。2018年JR Tower Art Planets Grand prix Exhibition 2018準グランプリ。



山下残：1970年生まれ。大阪府出身。振付の方法論や空間への仕掛けをゲームのように制約として用い、そこから社会的な要素としての個々人の身体を、作品を通して解放させる取り組みを行っている。最新作はマレーシアの政権交代を、立候補した友人と共にドキュメント&再現した『GE14』。

7. 城崎プラットフォーム



ディーン・モス：インターディシプリナリアーティスト。N.Y.在住。ニューヨーク現代美術館、マサチューセッツ現代美術館、ウォーカー・アートセンター、近年はパフォーマンス・スペース・ニューヨークでマルチメディアのパフォーマンス作品を上演。ドリス・デューク・インパクトアワード(演劇部門)、ベッシー賞最優秀作品賞他を受賞。1999-2004年NY市の先端アートセンターにてダンス&パフォーマンスのプログラム・キュレーターを務めた。



余越保子：振付家、演出家、映像作家。広島県出身。2014年までニューヨークを拠点に活動、現在京都在住。ジョンサイモン・グッゲンハイム財団、ファンデーション・コンテンポラリー・アート財団のフェロシップの他、ベッシー賞最優秀作品賞を2度受賞。ダンスボックス主催国内ダンス留学のメンターを務めるなど、定期的に若手振付家のためのクリエイションワークショップ「ダンス&プロセス」を開催している。

2. 神戸クリエイティブパートナー



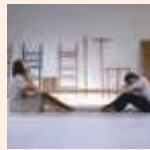
照明研究会：ダンスボックス照明班チーフ三浦あさ子の主導により2011年よりアートシアターdB神戸にて1年に1-2回不定期に開催してきたプロジェクト。さまざまな作品製作の際に遭遇する照明や空間に関する疑問点をテーマに照明スタッフとダンサー・振付家とともに実験を行う。



塚原悠也：関西学院大学文学研究科美学専攻修了。2006年にダンサーの垣尾優と共に「contact Gonzo」を大阪にて結成。公園や街中で、「痛みの哲学、接触の技法」を謳う、殴り合いのようにも見える即興的な身体接触を開始。contact Gonzoとして、ニューヨーク近代美術館(MoMA)や、森美術館「六本木クロッシング」や国立国際美術館「風穴」展、山口情報芸術センター(YCAM)などでの現代美術展にも参加。



坂本公成+森裕子
[Monochrome Circus]：
京都を拠点に「身体と身体の話」をテーマに舞台作品、サイトスペシフィック、コミュニティダンスなど多数の作品を製作・発表している。

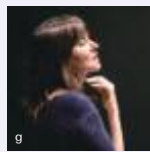


graf：大阪を拠点に、家具・空間・プロダクト・グラフィックのデザインから食、アートにわたってさまざまなクリエイティブ活動を展開している。



東野祥子：ANTIBODIES Collective 振付家・ダンサー。90年代後半より舞台芸術から音楽、映像など様々なシーンにて作品を発表。'00-'14年「Dance Company BABY-Q」主宰。'15年にはジャンルレスなアーティストの集合体「ANTIBODIES Collective」を結成し、社会的なテーマを掲げた活動を国内外にて多数展開する。WSや学校へのアウトリーチなどの活動にも定評があり、ダンサーとしても即興パフォーマンスを多数行っている。トヨタコログラフィアワードなど受賞。

8. 松山プラットフォーム



Lucy GUERIN (ルーシー・ギャレン)：オーストラリア、メルボルンで活動中。ヨーロッパやアメリカ、カナダ等の各都市で幅広く作品を展開、97年には「Two Lies」でベッシー賞を受賞。2002年Lucy Guerin Inc.を設立後も、国内外で数多くの賞を受賞。18年設立した「WXYZ」を新拠点とし、オーストラリア国内外にて新たな作品の創作・上演の振付活動をしている。日本では06年オーストラリアー・日本ダンスエクステンジにて日本人ダンサーと作品制作、18年Dance New Airにて「SPLIT」上演。

3. 創造環境パートナー／ダンスメディア



吉開菜央：映画作家・ダンサー・振付家。主な映画は『Grand Bouquet』（カンヌ国際映画祭監督週間2019正式招待）、『ほったまるびより』（文化庁メディア芸術祭2015エンターテインメント部門新人賞受賞）。MVの監督、振付も行う。米津玄師MV『Lemon』では出演・振付を担当している。

4. 名古屋クリエイティブパートナー



山中透(作曲家・プロデューサー・DJ)
平井優子・小池陽子(ダンサー・振付家)
伏木啓(映像作家・演出家)
福井孝子(舞台照明家・舞台照明デザイナー)
武藤勇(美術家・キュレーター)
プロジェクトのクリエイティブ・ディレクターを担当する山中透は、1984年-2000年までダムタイプの音楽監督を務め、美術、演劇、ダンスといった既成のジャンルにとらわれず、あらゆる表現の形態を横断するマルチメディア・アートで海外の様々なカンパニーやフェスティバルに関わっているコラボレーションの巨匠。インタプリターには、国内外で振付家・ダンサーとして活躍する平井優子、小池陽子、さらに名古屋を拠点に国内外で活躍する映像作家・演出家の伏木啓、舞台照明家の福井孝子が講師を担当。プロジェクト運営N-mark代表の武藤勇は、アドバイザーとして参加者をサポート。

5. 岡山プラットフォーム



紅玉(あかだま)：1974年、北方舞踏派の結成に参加、'79年まで舞踏家、制作者として活動。'79年-'80年渡欧、ポルトガル、フランス等でソロ活動。2000年千日前青空ダンス倶楽部を結成。以降、国内外での公演を重ねる。

9. 広島プラットフォーム



近藤良平：振付家・ダンサー、コンドルズ主宰。NHK「サラリーマンNEO」、「からだであそぼ」などに振付出演。同「てっぺん」オープニングの振付も担当。第4回朝日舞台芸術賞寺山修司賞、第67回芸術選奨文部科学大臣賞受賞。現在、NHKエデュケーショナルと共に0歳児からの子ども向け観客参加型公演「コンドルズの遊育計画」や埼玉県と共に「近藤良平と障害者によるダンス公演」ハンドルズ公演など、コンテンポラリーダンスの社会貢献に取り組んでいる。